

お、い、書館

NO. 4

千葉の図書館を

比較して

私たちの会も、図書館法や松戸市図書館条例等を調べてきました。実際には松戸の図書館はどういう働きをしているのか、千葉の他の図書館と比較してみることにしました。県立中央図書館発行の「千葉県の図書館」一九九二年から、諸々の項目を検討してみました。

閲覧席

松戸の一般閲覧席は五十席で、他の図書館と比べて少ない数で

はありませんが、浦安の二席の半弁です。浦安を見学後の感想で、ゆったり座って本を読んだり、選んだりしたいという希望が多かったのを思うと、座席数の違いを肌で感じます。但し、自習席は二七五席と県内トップです。自習席を設けない図書館も多く、その地域性と合せて検討する余地があると思いました。

集会事業

講演会、映画会、おはなし会等の回数や人数の実態ですが、これは施設、設備の差が歴然と出ています。松戸の場合は、講演会等は他の施設を使って行っている割には、回数をみるとがんとばつていることがわかります。しかし、映画会は出きません。もっとサービスをしたくても、今の設備では思うように出きな

いという現状です。又、おはなし会の回数の割に子どもの人数が多いのは、おはなしキャラバンが含まれているものと思えますが、このやり方も色々批判が多い中で、改めて私達も話し合っていきたいと思っ

蔵書



松戸の蔵書数は、分館合わせで約六十一万冊、柏が七三万冊、浦安約六三万冊です。これを人口一人当たりで比較してみますと、袖ヶ浦五、三九冊、浦安五、三七冊、成田四、七四冊などが高く、柏も二、三七冊と上位だが、松戸は一、三三冊と県平均より低くなっています。浦安や成田は十年程前に建てられたので、書

庫も十分確保でき、廃棄もそう
 厳しくしなくてもよい状況です。
 でも、松戸では小学校の空教室
 等を借りて保管しているようで
 す。それでも、人口から考えれ
 ば、松戸は分館が十八もあるこ
 とも合わせて、蔵書数が増えて
 当然と言えます。

職員数

専任職員一人当たりの人口と
 比較してみますと、浦安が三、二
 人でトップ、松戸は十、六人と
 市川の十、三人と並んで県平均
 よりはるかに低くて驚きます。
 ということは、市民に対するサ
 ービスが低下するということに
 なります。さらには、専任職員
 の内、司書の割合をみると、浦
 安三十八人中三十三人、松戸は四十三
 人中十八人です。他の図書館も

松戸並みのところが多いので、
 改めて浦安図書館の気遣いが感じ
 られ、見学に行った時の熱気が
 納得できたわけです。

経費

人件費などの比較もあつたが、
 ここでは資料費（図書費、視聴
 覚その他）をみてみました。松
 戸は約八千万円と、やはりここ
 でも浦安の一億二千万円近い予
 算はうらやましい限りで



す。人口一
 人当たりで
 みると、浦
 安は八三五円、
 松戸一七六円、柏二〇四円、市
 川は一八五円です。県平均は二
 五八円です。一〇〇と三〇〇円の自
 治体が二五もあるのに、四〇〇と

八〇円の自治体は六市だけで、
 図書館のそれぞれあり方を考
 えさせられました。

貸出冊数

一人当たりの冊数は、成田十、
 四四冊、松戸三、一五冊、県平均
 三、二三冊とあります。先日、浦
 安の開館以来十年の貸出冊数が
 一千万冊を突破したと報じられ
 ました。全国市立図書館の平均
 が二十四年十月かかる数字とい
 います。小学校等へのブックトーク
 の働きかけを通して子どもが貸
 出冊数が増えた実績を思い出し
 ました。

図書館とは、設備と人材がい
 かに大事かよくわかりました。

文責 磯村

発行 ちおっい 図書館

連絡先 青木 和子

松戸市総合三三〇二六〇